

Telelogic DOORS®
Enterprise
Requirements Suite™



Telelogic DOORS®

Requirements Management for the Enterprise

Telelogic



In today's supercharged "business critical" environments, you need a way to take control of your projects.

ユーザーの要求が頻繁に変更されるという、今日のビジネスクリティカルな環境では、いかにプロジェクト管理を行うかが重要な課題となっています。

- ユーザーニーズの正確な把握と文書化
- プロジェクトの変更を発生から追跡、管理
- 世界中に分散している開発メンバーとのチーム編成および円滑なコミュニケーション

そして、プロジェクトをスケジュールどおり適切に運営することを可能にします。

今日の製品開発チームやプロジェクト管理チーム、そしてシステムエンジニアリングチームは、限られたリソースで、より早く、よりすぐれた成果物の提供を要求されています。高まる要求に応えなければ、顧客や見込み客を競争相手に奪われてしまうという厳しい現実。このような状況では、プロジェクトを最初から適切に運営することが何よりも重要です。二度目のチャンスがめぐってくるとは限りません。

要求管理とは、プロジェクトのライフサイクルを通じてユーザーニーズとその変化を把握、追跡、管理するプロセスです。ユーザーの要求が開発サイドに確実に伝わっているか、またそれらの要求がプロジェクトの完了までに適切に対処されているかを確認するプロセスと構造が用意されており、ユーザーニーズを正確かつ詳細に追跡することを可能にします。要求管理は、厳しい環境の中で競争を勝ち抜くための大きな武器になると言えるでしょう。

新規のソフトウェアやシステムの開発、あるいは製品やサービスの開発。いかなる開発プロセスであれ、一連の要求を適切に管理することができれば、プロジェクトを成功に導くことが可能となります。すなわち、要求仕様を完全に満たした製品やサービスを予算内で完成させ、いち早く市場に投入することができるのです。

ここにご紹介するのは、インターネットを中心とする今日のビジネス環境に対応した統合型ソリューションです。このソリューションは、企業、顧客、サプライヤの垣根を越えたコミュニケーションを実現し、ユーザーの要求を正確に定義することによって、プロジェクトのライフサイクルを通じて開発を確実に正しい方向へ導きます。また、納期を短縮し、品質とお客様の満足度を高めつつ、あらゆるプロジェクトにおけるビジネス目的の達成を確実にするソリューションです。

The Telelogic DOORS Enterprise Requirements Suite

誰でもどこでも使用できる、

- コミュニケーション
- 協調
- 検証

に威力を発揮する、柔軟なソリューションです。

プロジェクトの進行を速め、品質を向上させるためには、要求管理が組織に完全に一体化されていなければなりません。エンジニアや分析者だけが要求管理に関わるのではなく、重要な情報は組織全体で把握し、体系化し、優先順位を設定した上で、組織全体が一丸となってプロジェクトの成功をめざす必要があります。すなわち、要求管理は組織全体に必要なのです。

Telelogic DOORS/ERSは、プロジェクトのライフサイクルを通じて、マネージャー、開発者、エンドユーザーそれぞれのニーズに対応する、唯一の包括的な要求管理製品です。作業工程がひとつに限定される他の要求管理ソリューションとは異なります。

DOORS/ERSには、要求とその関連情報にアクセスするための、さまざまな方法が用意されています。従って、要求管理をスムーズに組織に組み入れることができます。

DOORS/ERSは、世界中でもっとも広く使用されている要求管理ツール、DOORSを中核として構築されており、企業内のコミュニケーションを明確にすることによって、プロジェクト失敗のリスクを軽減します。DOORS/ERSを使用すれば、建設的な協同作業が可能となり、共通の要求レポジトリの利用を通じて生産性が向上します。また、成果物が定義された要求を満たしているかどうかを視覚的に検証することができるため、成果物の品質も向上します。

DOORS/ERSは、

- 納期の短縮
 - 品質の向上
 - 成功に導く手法の確立
 - コスト効率の向上
- をもたらします。

コミュニケーション

DOORSへは、ネットワーク上の多数のユーザーがユーザーインターフェースを通じて同時にアクセスします。このとき、莫大な数のオブジェクト（要求とその関連情報）およびリンクが保持されています。DOORSには、グラフィカルビューとMicrosoft® Windowsのエクスペローラ形式のビューの両方が備わっているため、各ユーザーにとって必須の情報は、カスタマイズビューで表示させることができます。また、図形を用い色を変えることによって情報を迅速かつ正確に伝えることが可能です。

ユーザー定義のビューはコミュニケーションの促進に役立ちます。ユーザー定義のビューによって、データの作成者やマネージャー、要求の検証者をはじめとする誰もがデータに、より迅速にアクセスすることができ、プロジェクトに関して同じ認識を持つことが可能になるのです。リンク属性において、関係にラベルを付けたり、ユーザー間で関係を区分します。また、リンク属性に基づいてリンクの優先順位を設定し、分類することも可能です。DOORSは、文書作成に適したデータビューにスプレッドシートのような機能を組み合わせさせたツール、すなわち、Microsoft WordとExcelのすぐれた点を1つにまとめたようなツールです。

協調

DOORSには、変更提案と確認を完全にオンラインで行えるシステムが組み込まれており、誰が、いつ、どのような理由で要求を変更したかが分かります。また、DOORSではベースラインの比較も可能で、異なる時点においてどのような変更が行われたのかを把握することができます。更に、プロジェクト間のリンク機能によって要求、設計、テストを複数のプロジェクトで共有し、また、会社および他の規格のレベルまで追跡をすることができます。

ディスカッションスレッドにおいては、チーム中心の協同作業が可能で、そこでは、創造性が高まるとともに、短期間で結果や方向転換がもたらされます。

DOORSは分散データ管理（DDM = Distributed Data Management）機能も備えています。これによって、リモートユーザーは、一時的であれDOORSの全機能にアクセスすることができます。つまり、DOORSデータベースのサブセットに対してオフラインで作業を行った後、更新内容をマスターデータベースに戻すことができるのです。このような機能によって、DOORSは非常に優れた柔軟性を発揮し、容易に他の組織とチームを組んだり、外注業者やサプライヤとコミュニケーションを図ることができます。

検証

DOORSでは、要求とテスト、要求と設計、設計とコーディング、要求と作業、プロジェクト計画と役割など数多くの関連において、マルチレベルの追跡をユーザーが定義することができます。また、DOORS文書間の関連付けも、単純なドラッグアンドドロップ操作で作成できるため、誰でも簡単に検証プロセスの

異なる部分同士をリンクさせることが可能です。また、DOORSの追跡ウィザードは、必要に応じて多くのレベルにまたがるリンクレポートを作成し、これらのレポートを同じビューに表示することもできます。これによって、ライフサイクルの確認と検証におけるつまらないミスを防止します。

The Telelogic DOORS Enterprise

Telelogic DOORS

ワールドクラスの要求管理ツール

Telelogic DOORSnet

Webベースのアクセスとレポート機能

Telelogic DOORSrequireIT

Microsoft® Officeユーザーを対象とするWordベースのツール

DOORS/ERSは、これまでに開発された要求管理ソリューションの中で、もっとも包括的な製品です。長年お客様の重要なプロジェクトに携わってきた経験から、要求管理をフルに活用して「結果を出す」のに役立つ、比類ない製品が生まれました。

明確なコミュニケーション、全社的な協調体制および検証を促進することにより、DOORS/ERSはプロジェクト失敗のリスクを軽減します。また、要求とその関連情報に、企業のいたるところから、さまざまな方法でアクセスすることができるようになるため、プロジェクトの状況がより正確に把握できます。グローバル企業が地理的境界や組織の境界を越えて活動するように、DOORS/ERSも企業内の部署の垣根を越えて利用されます。

いつでもどこでも、誰もが簡単にアクセスできる要求管理ソリューションを、はじめて実現したDOORS/ERSには、次のような特長があります。

- Webベースのツールを統合することによって、顧客とサプライヤも含めたグローバルな組織におけるコミュニケーションを促進します。
- Microsoft® Word™ベースのツールにより、要求の把握と更新がわかりやすい操作で行えます。
- 個々のツールを、ユーザーの技術レベルに

合わせて調整することが可能です。

- WindowsおよびUNIXプラットフォームで使用することができます。
- もっとも普及しているインターネット対応のクライアントで動作するブラウザのフロントエンドを使用しています。

要求管理は、プロジェクトのあらゆる関係者、すなわち作成者、検証者、収集者をサポートします。

作成者とは、プロジェクトデータの生成に携わる人々です。

要求分析者
システム/ソフトウェアエンジニア
テストエンジニア

検証者とは、成果物に対して意見を述べる人々です。

マネージャー
エンドユーザー
品質保証の専門家
遠隔地の開発チームや移動中の開発チーム

収集者とは、オリジナルの要求の作成に携わる人々です。

マーケティング担当マネージャー
販売担当マネージャー
エンドユーザー



rise Requirements Suite

DOORS/ERSは、異なった職務を持つ人々、要求管理において異なった知識を持つ人々の業務に、要求管理をシームレスに組み入れることができます。

要求の分析者

要求の文書化やエンジニアリング、または派生的な要求の定義に携わる人。通常はこうしたユーザーが、DOORSまたはDOORSrequireIT™を使用して初期要求の文書化や分析を手がけます。

システム/ソフトウェアエンジニア

日常業務において直接要求に関わる人。これらの人々は、DOORS内のデータをもとに設計に関する派生的な要求を作成することもできます。

テストエンジニア

成果物が要求を満たすことを確認する人。テストエンジニアは、DOORS内で直接テストを生成することができます。また、別のツールでテストを管理しつつ、そのようなテストと要求の照合にDOORSを利用することも可能です。

販売およびマーケティング

ユーザーの要求を最前線からDOORS/ERSに送り込みます。このような非技術者のユーザーは、使い勝手のよいDOORSrequireITツールの利用が有効です。

エンドユーザー

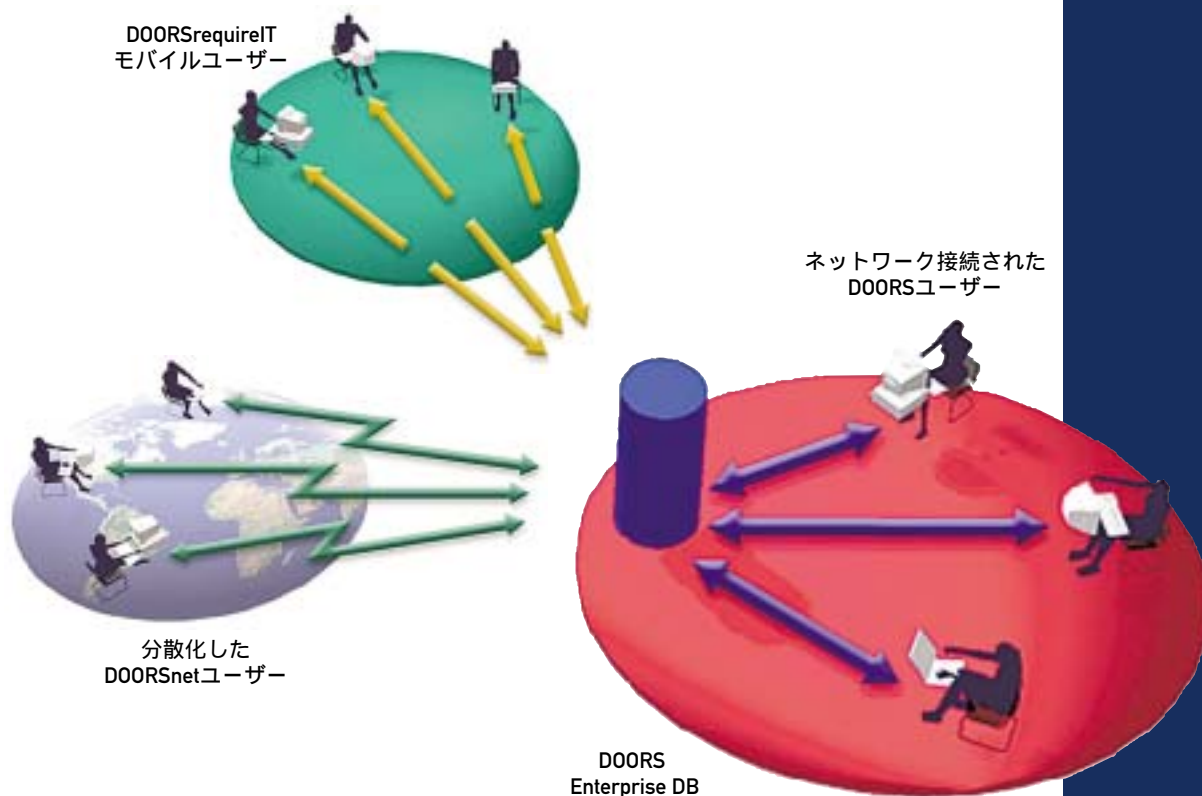
しばしば、組織外にあってプロジェクトに関わる人々。このようなユーザーは、DOORSnet™を使用して、プロジェクトの最新の進捗状況、意見や提案を把握したり、DOORSrequireITを使用して初期要求を提示します。

マネージャー

日常的な要求管理作業への関わりの度合いによって、DOORS、DOORSrequireITまたはDOORSnetのいずれかを使用します。

品質保証の専門家

要求の追跡に深く関わる人。検証プロセスの重要な部分においてDOORSnetを利用します。



The Telelogic DOORS Enterprise

Telelogic DOORS 世界をリードする要求管理ソリューション

DOORSは世界をリードする要求管理ソリューションで、世界中の1,000社を超える企業において50,000以上のユーザーが使用するスタンダードとなっています。DOORS/ERSの中核部分をなすDOORSは、マルチプラットフォームに対応した企業規模の要求管理ツールであり、広範な情報を把握、リンク、追跡、分析、管理できるよう設計され、プロジェクトが指定された要求および標準に準拠しているかどうかを確認します。

DOORSのパワフルな要求管理機能によって、ビジネスニーズを相手に的確に伝え、担当領域の異なるチーム同士が開発プロセスで協調してこれらのニーズを満たし、適切なシステムが適切な方法で構築されているかどうかを検証することができます。

エクスプローラに似たビューは、おなじみの強力なナビゲーション機能を提供しますが、これとは別にグラフィカルビューが用意され

ています。このビューでは、画面上の最重要項目に注目しながら変更点を追跡します。また、このビューをカスタマイズすると、優先順位やテスト結果などの重要な属性に基づいてデータを色分けすることができます。このような2種類のビューを備えたツールはDOORSだけです。

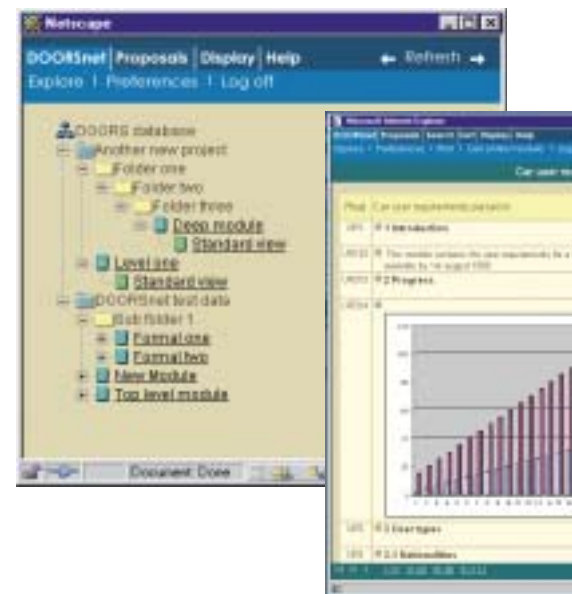


Telelogic DOORSnet

Webベースのアクセス機能とレポート機能

DOORSnetは、Telelogic DOORS/ERSをインターネット上で使用できるようにするツールです。世界中に分散している開発チームのメンバーが、要求に関する文書をDOORSnetで確認したり編集することができます。

DOORSnetは、時間を要するウィークリーレポートや電話での打ち合わせの回数を減らし、遠隔地や移動中のメンバーを、常にプロジェクトの輪の中にとどめます。たとえば、出張先のメンバーは、自分のホテルの部屋からその日の業務にアクセスし、開発チームにフィードバックすることができます。更に、Webアクセスが可能な場所であれば、どこからでもデータベース上のデータに対する変更提案を確認したり提示することができます。これによって、世界中のどこにいても迅速に意見の交換をすることができ、協調体制が強化されます。このような体制は、目まぐるしく変化するグローバル企業の成功には不可欠です。



rise Requirements Suite

Telelogic DOORSrequireIT

Wordベースの使い勝手のよい要求管理

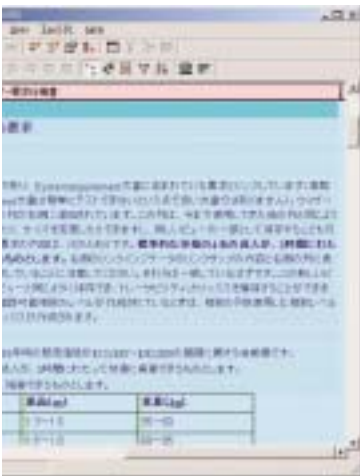
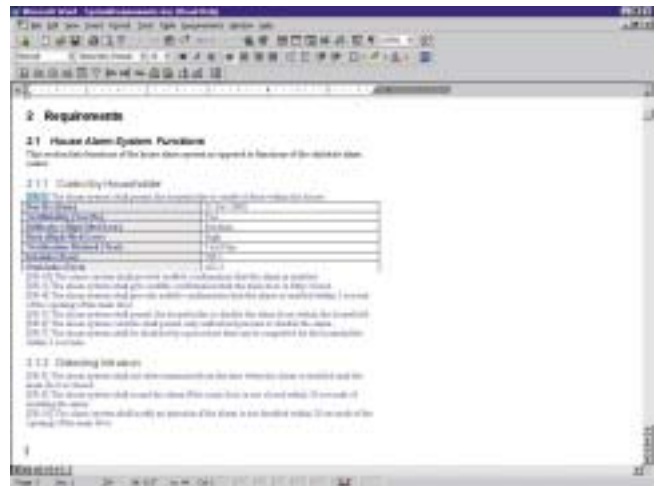
DOORSrequireITは、非技術職のエンドユーザーやMicrosoft Wordユーザーが要求管理を行う場合にお奨めのツールです。このツールの特長は、インターフェースの使い勝手がよいことであり、チームリーダー、マネージャー、サポートスタッフなど全員が、要求管理プロセスに参加できます。また、システムエンジニア、ソフトウェアエンジニアだけでなく、プロジェクト管理、製品管理、マーケティング、ビジネス分析、品質保証、システム統合などの領域に関わるその他のチームメンバーにとっても有効なツールです。

DOORSrequireITは、Microsoft Wordで文書を編集するため、非常に使いやすく、新たなスキルを習得する必要もほとんどありません。また、データベースの運用も必要ないため、運用上のサポートを必要としないユーザーでも使用することができます。

DOORSrequireITでは、遠隔地において回線が接続されていないユーザーにも簡単にデータを配布できるので、いつでもどこでもコミュニケーションが可能になります。たとえば、DOORS/ERSデータベ

ス内の文書をファイルにエクスポートして遠隔地へ送り、遠隔地で変更が加えられたファイルを再度インポートして、同期を取りながら元のデータベースに戻すことができます。

DOORSrequireITの最大の特長は、特に製品開発のライフサイクルに合わせて設計されたテンプレートと、ハイパーリンクされた要求識別子を使用していることです。このような要求識別子によって、複数の文書間での追跡が容易になります。



Telelogic Enterprise Alliance Program (TEAM)

高品質ツールとの統合が容易に

いったん要求が集められると、要求管理プロセスはエンドレスに続きます。プロジェクトのライフサイクルを通じて要求を管理するだけでなく、異なる開発ツールから取得された情報も収集、把握、追跡しなければなりません。そのためには、Telelogic DOORS Application Programmable Interface (API) を使用してツールを独自に組み込むか、またはTEAMプログラムによって、それぞれのニーズに対応する高品質なツールを利用します。

TEAMプログラムは、TelelogicがIndependent Software Vendors (ISVs) と共同開発した包括的なパートナープログラムです。これによって、市場をリードする要求管理ツールであるDOORSを、プロセス/プロジェクト管理、オブジェクト指向の分析と設計、シミュレーション、構成管理、ソフトウェアテスト、文書作成のための高品質なツールと簡単に組み合わせ使用することができ、プロジェクトのライフサイクルを完全にカバーするソリューションが完成します。



About Telelogic

Telelogicは、アドバンスドソフトウェア開発向けソリューションのリーディングサプライヤです。すべての開発工程をサポートする最先端のツールとプロフェッショナル・サービスをご提供することにより製品出荷時間の短縮、より高い品質の維持、経費の削減をご提供いたします。

Telelogic DOORSとTelelogic CM SynergyそしてTelelogic Tauは要求管理や変更管理、ビジュアルエンジニアリングといったアドバンスドソフトウェア開発の為のあらゆる工程をカバーします。さらに、Telelogicの製品は他のソリューションとオープンに統合することができます。

Telelogicは、高い技術力を誇るスタッフにより、広範なサービスを展開しています。Telelogicプロフェッショナル・サービスが開発プロセスのあらゆるレベルで専門知識をご提供いたします。そのサービスは、トレーニング、実装サービス、プロジェクト管理、プロトタイピング及び開発管理です。

Telelogicは国際標準をサポートしています。Telelogicの製品は標準化された言語と表記法に準拠しています。また、Telelogicは多数の標準化団体（3GPP、Bluetooth SIG、OMGなど）に積極的に参加しています。未来の通信技術やビジュアルソフトウェア開発言語にTelelogicの技術が生かされています。

Telelogicは本社をスウェーデンに置き株式公開している成長企業です。Airbus、Alcatel、BMW、Boeing、British Telecom、DaimlerChrysler、Deutsche Bank、Ericsson、Lockheed Martin、Lucent Technologies、Motorola、NEC、Nokia、Philips、SiemensなどでTelelogicの技術が採用されています。



日本テレロジック株式会社

〒105-0014

東京都港区芝1-5-9

住友不動産芝ビル2号館6F

Tel:(03)5427-8900・Fax:(03)5427-8901

E-mail:info@telelogic.co.jp

本社

P.O.Box 4128, SE-203 12 Malmö, Sweden

Phone: +46 40 650 00 00・Fax: +46 40 650 65 55

Offices in Europe, USA, Asia and Australia.
Distributors worldwide.

www.telelogic.com/jp

www.telelogic.com